

11302計量器測定器製造業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	11 ～ 12	自社工場内でトラックスケール製造作業中、高さ約1m×幅3m×長さ8.5mのトラックスケールの上鉄板に乗って掃き掃除中、異音を聞いたとき、上部板の端に気が付かず落下した。落下地点にH鋼があり左足が当たり、左脛骨と左腓骨を折った。	53	1	416	1～9
2	2020	1	0 ～ 1	LCDパネル工場で、ガラス板の折り機のメンテナンスをしていたとき、電源を切っていなかったため、フットスイッチを踏んだ際に折り機が作動した。下りてきた機械に左手中指を挟まれて切断した。	44	7	169	500 ～ 999
3	2020	3	7 ～ 8	事務所内で、従業員と打ち合わせ後、その従業員がPCR検査で陽性判定なり、発熱したため、PCR検査を実施し、陽性判定となり、新型コロナウイルス感染症を発症した。勤務中は、マスクを着用していた。	55	90	911	1000 ～ 9999
4	2020	5	15 ～ 16	会社2階工場内で、本来は2人以上で行う制御盤の移動作業を1人で行っていた。そのとき、ハンドリフターを用いたが、ハンドルを切り過ぎて制御盤が横転した際、右足部を強打し、つま先部を挟まれ、右膝下を骨折した。	62	5	612	50～ 99
5	2020	7	17 ～ 18	工場で、4階（10m）から飛び降り、死亡した。	51	90	921	30～ 49
6	2020	7	11 ～	工場で、2人組でクレーン作業中、製品（角500mm、200kg）を加工中、加工機械のツメをはめようとしたが、ずれたため、両手で	22	6	521	10～

			12	微調整したとき、右手とともに、製品が機械の摺動面に落下し、挟まれて、右手第1、2、3指を骨折した。				29
7	2020	11	16 ~ 17	洗浄機の洗浄液補充中、洗浄機の扉にあるレールに眉間を強打し、鼻骨を折った。	58	3	169	500 ~ 999
8	2020	11	12 ~ 13	着替えるため、上下2段ロッカーの扉を開けた際、金属製の水筒が落下し、右足小指に当たり、骨折した。	53	4	379	100 ~ 299

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。